

平成 23 年 3 月 4 日

高揃小学校保護者のみなさま

天童市立高揃小学校長
村 形 啓 行

今年度の学校経営に係る意識調査についてのまとめ

寒さの中にも、着実に春の足音が聞こえて来るような日和が続いています。皆さまにはご健勝のこととお慶び申し上げますとともに、常日頃より賜っております温かいご支援に感謝申し上げます。

さて、先日お願いをいたしました「平成 22 年度の学校経営に係る意識調査」をご提出くださり誠にありがとうございます。その結果について、ご報告申し上げます。

いただきました、励まし、ご意見、ご助言などをもとに平成 23 年度の教育課程編成に活かしてまいりたいと存じます。今後とも、ご指導、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

記

1. アンケート部分の設問ごとの回答数(回答総数 99:平成 23 年 2 月 22 日現在)

「4: そう思う」「3: ややそう思う」「2: あまりそう思わない」「1: そう思わない」

設 問	4	3	2	1
学校では、学校の様子を高揃小学校の教育方針を説明会や報告会を開くなどしてわかりやすく伝えるよう努力してまいりましたが、十分伝わっていたでしょうか？	44 44.4%	51 51.5%	3 3.0%	1 1.0%
保護者の皆様の悩みや学校への要望を丁寧に受け止め、地域の皆様の声にも応えながら、子どもの教育を進めるよう努力してまいりましたが、家庭や地域に信頼される学校となっているでしょうか？	56 56.6%	38 38.4%	4 4.0%	1 1.0%
特別支援教育の視点を重視した学校づくりを進め、一人一人の特徴に合わせた教育を進めてまいりました。その取り組みはそれぞれの子どものニーズにあったものとなっていたでしょうか？	28 28.3%	57 57.6%	14 14.1%	0 0.0%
様々な行事の場面で、一人一人が「輝く自分」となるよう、精一杯の活動ができるように努めてまいりました。運動会、すもう大会など行事の中で子どもの姿は自分自身を發揮できていたでしょうか？	60 60.6%	32 32.3%	7 7.1%	0 0.0%
地域へ関心を持ち、地域が大好きな子どもを育てたいと、地域の方々や、地域の素材を教育活動に活かせる場面を積極的に取り入れてまいりました。このような取り組みは効果的なものとなっていたでしょうか？	60 60.6%	35 35.4%	4 4.0%	0 0.0%
生活科、総合的な学習の時間において、学校から地域に飛び出での活動など、ダイナミックな活動を仕組んできました。子どもたち一人一人の学びへの思いを十分に盛り立てる活動になっていたでしょうか？	49 49.5%	43 43.4%	7 7.1%	0 0.0%
一人一人の子どもたちの家庭学習の取り組みを充実させるように取り組んでまいりましたが、お子さんの様子から、家庭学習の状況は満足できるものとなっていたでしょうか？	18 18.2%	54 54.5%	24 24.2%	3 3.0%
読書が好きになる子どもたちを目指し、読み聞かせの「ばれっと」さんのご協力も得ながら読書活動への取り組みを行ってまいりましたが、ご家庭での読書の様子は良好なものとなっていたでしょうか？	25 25.3%	41 41.4%	26 26.3%	7 7.1%
子どもたちの地域における挨拶の状況が不十分だとのこと指摘も受けることがあり、挨拶など積極的に行うよう呼びかけをしてまいりましたが、お子さんの様子から、挨拶は良好なものとなっていたでしょうか？	21 21.2%	48 48.5%	23 23.2%	7 7.1%
学校ホームページを開設し、学校の情報をいち早くお届けしようと取り組んでまいりましたが、学校ホームページは有益なものとなっていたでしょうか。	24 24.7%	55 56.7%	13 13.4%	5 5.2%

平成 21 年の意識調査と ~ の設問は同一の設問となりますので、各設問の平均点を算出し、平成 21 年度のものと比較してみました。

そう思う	44.4%	56.6%	28.3%	60.6%	60.6%	49.5%	18.2%	25.3%	21.2%	24.7%
ややそう思う	51.5%	38.4%	57.6%	32.3%	35.4%	43.4%	54.5%	41.4%	48.5%	56.7%
あまりそう思わない	3.0%	4.0%	14.1%	7.1%	4.0%	7.1%	24.2%	26.3%	23.2%	13.4%
そう思わない	1.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	7.1%	7.1%	5.2%
平均点	3.39	3.51	3.14	3.54	3.57	3.42	2.88	2.85	2.84	3.01
H21 との比較	+0.05	+0.04	+0.04	+0.05	+0.15	+0.07	-0.04	-0.08	-0.07	新規

家庭学習の様子、読書への取り組み、挨拶の各項目で昨年よりも若干の点数の減少が見られました。

子どもの健やかな育ちは、家庭や学校の間それぞれ別個で実現されるものではなく、家庭、地域、学校のチームワークで支えられてこそ、より豊かな育ちに繋がるものと思われまます。その実現のために、学校の情報を積極的に発信し、できる限り学校を開いていこうと考えております。

設問 と で高い評価を得ていることは、大変うれしいことではあります。すべてのご家庭よりご満足を得

ることができておりませんので、今後とも力を入れて取り組んでいく必要を感じております。

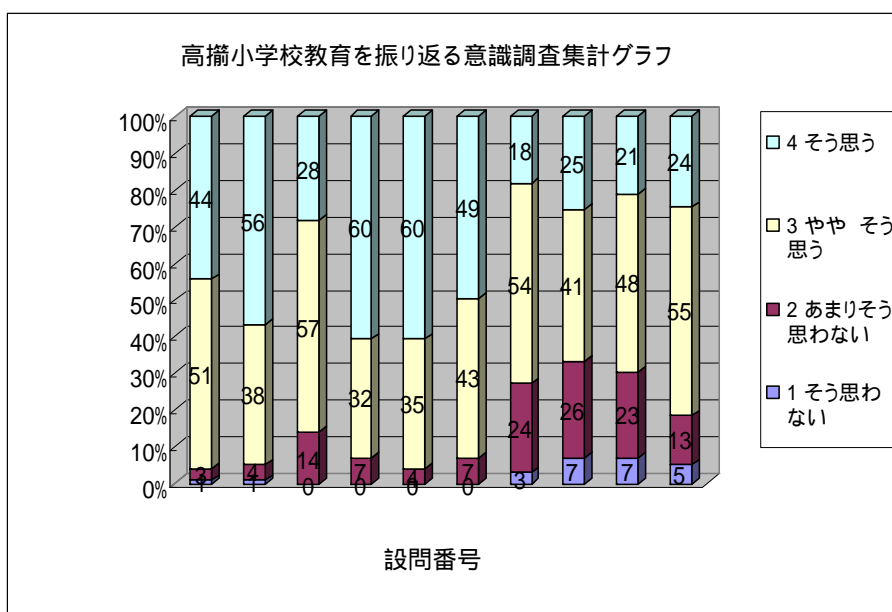
特に、PTA 総会や保護者会等におけるご欠席のご家庭へ、その内容についてお知らせすることへも力を注いでまいります。今後ともお気づきの点がありましたら、その都度学校までご意見をお寄せいただきますようお願い申し上げます。

特別支援教育については、天童市をあげて、すべての小中学校で力を入れております。ここでは、一人ひとりの教育的なニーズに応える、より具体的な支援策が求められています。

本校ではその実現のために、まず一人ひとりをよく見つめていくことが必要と考えております。今後とも子ども達一人ひとりを大事に見つめていきたい、そして一人ひとりの子ども達が伸びていける支援策を具体的に学んでまいりたいと考えております。 のご意見の中に特別支援教育についてよく伝わっていないのではないかとのご指摘も受けておりますので、各ご家庭にも、その理念や、それを受けての具体的な我々の今後の対策等を広く知らせていくべきであったと感じております。

今年度は、2 回の教職員研修会を開催しその支援策等を学んでまいりましたが、さらに、すべての子どもが生き生きと輝ける学校づくりを目指し、一人一人の子どもたちのニーズにどのようにこたえていくか研究を深めて行きたいと思っております。

平成 22 年度は、高掬城築城 600 年記念祭も執り行われるなど、高掬地区をあげて素晴らしい盛り上がりを見せてくれました。子ども達も幸いに、数々のイベント、行事等へ参加させてもらう機会を得て、さらに高掬地区を誇りに思うとともに、郷土への愛着も湧いたよう





です。アンケートでも保護者のみなさまより高い評価を得ることができました。生活科・総合的な学習の時間などでは、地域に飛び出しダイナミックな取り組みを行う事ができたことも高評価の要因であろうと感じます。今後とも、地域との連携を密に行い、子ども達が学校の中ばかりで学びが閉じ、閉塞的な学びとならないように工夫してまいりたいと思います。

子どもたちの家庭学習や読書の取り組みについては、ご家庭での子どもたちの様子に厳しい評価が多かったようです。特に上の学年になる

ほど、スポ少など忙しい中で学習や読書に取り組む時間がないとのご指摘もありました。テレビの視聴時間の長さも気になるようです。家庭での学習、読書、テレビ視聴、テレビゲーム等の取り組みなどのあり方について、保護者会の場面などを活用し目指すべき姿を話し合い、ご家庭と学校の協力のもと改善に向けて取り組んでまいりたいと思います。

学校のホームページを開設いたしましたが、日々のアクセス数は100件を少し下回る状況です。まだ全家庭で閲覧する環境や、必要感の高まりについては、まだ今後の取り組みに係っているようです。平均で3点の評価をいただいておりますが、どのようなホームページであれば良いのか、皆さんよりの要望などを取り入れる工夫を行いながら、閲覧しやすくなるホームページへさらに進化させていきたいと考えております。なお、学校評価のまとめ等についてもホームページ上で広く広報していきたいと考えております。



アドレス <http://www.takadama.jp/>

2. 、 のご意見から

学校の取り組みで改善して欲しいところ

一番多くのご指摘をいただいたのは、昨年度と同様「あいさつ」の点です。

- ・ 挨拶ですが、校内ではしっかりしていることと思いますが、外では全く行っている風景が見られないと思います。(長岡小近辺を歩くことがあり、すれ違う人という人に「こんにちはー」と明るく元気な声をほぼ全ての子から挨拶を受けましたよ。びっくりしたし気持ちよかったです。)
- ・ 全体的に(自分の子どもも含めて)まだまだ挨拶が足りないように思います。通学班の子ども達と会っても小さな声・・・恥ずかしいようです。
- ・ それぞれのお家に遊びに行ったときの挨拶は なのでは？座って挨拶をする子がいません。家の子もそうです。お茶の作法を教えてください。

この点は の子どもたちに身につけさせたいことでも多くの方々からご指摘を受けています。学校を訪れて下さる多くのお客方より子どもたちの「あいさつ」についてお褒め

の言葉をいただく場面も多いのですが、地域に出たときや、日常の全ての場面でできるようになることを目指して今後も指導に力を入れてまいりたいと思います。

授業参観のあり方についてもご意見をいただきました。仕事をしている方々にはフリー参観日を設けてもらいたいという要望が多いようです。現在、来年度の教育課程の編制を行っているところですので、より良い授業参観のあり方についても頂いたご意見を参考にさせていただきながら検討してまいります。

また、図書の貸し出しを推進するためのご意見や、冬期間の安全な通学について、スキー教室についてなど、多方面にわたるご意見を頂くことができました。この点についても今後検討してまいりたいと思います。

「小学校時代にお子様がぜひ身につけて欲しいと思うことについて」多く取り上げられたのは、「人への思いやりをもつ優しい子」「あいさつを含む基本的な社会性について」が多くあげられています。これについては平成21年度も同様にあげられていた事であり、保護者の方々のいつの時代でも変わらない子ども達の育ちで最も大事にしたいものであります。

次に多かったものは「努力をすれば報われるという実感」「粘り強さ」「協調性」等です。いずれも学校教育で育てるべき重要なものであり、道徳、学級での指導など学校教育の全ての場面で取り上げて指導してまいりたいと思います。

